



今年には戦後から80年、そして引き揚げに関連する資料が世界記憶遺産に登録されて10年という節目の年です。この特別な年に、過酷な抑留生活を生き抜き、舞鶴に生還された人々の生命力と温かいおもてなしで迎えた市民の姿などに思いをはせ、次世代に平和への願いを引き継ぐため、さまざまなイベントを開催します。

「引揚記念館」

見て学ぶ

企画展

日本で初めて世界記憶遺産に登録された資料「山本作兵衛コレクション」の特別展示を開催。

日時 7月12日(土)～10月5日(日)
場所 引揚記念館
問い合わせ先 同館(☎68・0836)

巡回展 in 西市民プラザ

～引き揚げのはじまりと市民のおもてなし～

西地区での引き揚げに関する写真や資料を展示。
日時 7月26日(土)～8月7日(木) 9時～17時(26日・27日(日)は20時まで)

その他 12時～16時は語り部による案内あり。8月3日(日)10時、13時は学芸員による引き揚げに関する講話も実施

問い合わせ先 同プラザ(☎77・0086)



次を見据えて共に考える

戦後100年に向けて次世代が考える平和未来ワークショップ ～ピースボート100～

戦後100年を見据え、未来を担う若い世代が集まり、学び、考えるワークショップを開催。戦争の記憶の継承と平和な世界につなげる行動を考えます。

日時 7月27日(日)13時30分～16時30分
場所 商工観光センター



対象 中学1年生～22歳
申し込み方法 7月15日(火)までに住所、氏名、会社・学校名、学年、年齢を申し込みフォームか電話、ファクスで引揚記念館(☎68・0836、FAX68・0370)へ。右コードからアクセス可。

声で思いを届ける

朗読劇 READING WORLD ユネスコ世界記憶遺産「舞鶴への生還 約束の鎮魂歌」

開催地の「場」と「声」の力を掛け合わせた朗読劇が8月2日(土)～4日(月)に総合文化会館で開催されます。また開催期間中は、多くの人に引揚記念館に来館いただけるよう、会場から引揚記念館までのシャトルバスも運行します。記念館で実物の資料と語り部の声から、朗読劇の物語の背景にある史実を、ぜひ体感してください。



平和への祈りを込める

折り鶴アートプロジェクト

平和のシンボルのハトと舞鶴の海を描いたシンボルデザインのアートを制作するための折り鶴を募集します。完成作品は、10月12日(日)に開催する平和祈念式典で展示予定です。

募集期間 10月5日(日)まで

募集数 20,000羽

その他 折り紙と募集箱は、引揚記念館や市役所、西支所、公民館などに設置。詳しくは市ホームページで。右コードからアクセス可。

問い合わせ先 引揚記念館(☎68・0836)



▲シンボルデザイン

「いつもの場所」で 仲間と、心と体をリフレッシュ



高齢者のつながりの場
各地域では、皆さんが主役となって企画・運営する「サロン活動」が行われています。サロン活動は、地域に住む人なら誰でも気軽に集える居場所となっており、集会所や公民館などで、茶話会や手芸などの趣味活動、季節のイベントなど、さまざまな活動が展開されています。

運動指導員を派遣
舞鶴市では、65歳以上の人が参加しているサロンを対象に1回1時間程度、運動指導員を派遣する「サロンdeすれっち」を実施しており、103団体が利用しています。運動指導員と一緒に、ストレッチや筋力トレーニング、脳トレトレーニングなどを中心に行っています。座ってできるので、運動が苦手な人でも無理なく安心して続けられます。

サロンdeすれっち 参加者へインタビュー

私の住んでいる町内は、サロンを立ち上げて今年で11年目になります。立ち上げた時に、参加者が積極的に集まってくれたので比較的人数も多く、現在は18人が毎週のサロンdeすれっちや月2回の麻雀と写経など、好きなものに参加して楽しんでいます。サロンdeすれっちに参加することで、健康を維持できることに加えて、一人暮らしの人の見守りにもなっています。そして何より参加者同士の関係が親密になりました。これからもサロン活動を続けていきます。

サロン矢之助身仲部
垣田 幸二 さん



す。また、体を動かすだけでなく、仲間と会話し、笑い合うことで心もリフレッシュすることができま

何歳になっても、生き生きと健康で笑顔あふれる毎を送るために「サロンdeすれっち」へ一歩踏み出してみましょう。

《高齢者支援課》

●「サロンdeすれっち」を実施している団体一覧は、市ホームページで確認を。右コードからアクセス可。

●「サロンdeすれっち」の利用を希望する団体は、高齢者支援課(☎66・1018)へご連絡ください。

